

令和8年度 国分寺市社会教育委員の会議 第1回定例会

日 時：令和8年4月17日（金）午前10時～

会 場：国分寺市役所 502 会議室

（オンライン併用）

4月1日付で係長の異動があったことを報告した。改選年度にあたるため、委員会の前に教育長より委嘱状の伝達が行われた。

また新年度に当たり、議長、副議長が決まるまで、事務局で進行した。

1 開会

2 議長・副議長選出

→ 互選により、議長に山崎委員、副議長に入江委員が選出された。

委員の任期更新に伴い、改めて各委員が自己紹介を行った。

3 報告事項

(1) 令和7年度社会教育委員の会議活動報告について

→ 3月17日に、委員から教育長へ令和7年度の活動報告書を提出し、活動内容等について懇談を行った。

(2) 令和8年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

→ 4月19日に開催される定期総会について、出席委員、集合場所及び集合時間等を確認した。

4 協議事項

(1) 令和8年度の活動について

→ 社会教育委員としての今後の活動の方向性について意見交換を行った。

【並木公民館大規模改修について】

（公民館課長より情報提供）

●長寿命化工事（外壁・防水・内装・外構等）を実施するため、令和8年12月から休館し、令和10年2月頃の再開を予定している。現在は設計段階であり、今後、工事発注に向けた手続を進める予定である（議会の議決事項となる予定）。

●利用団体の活動継続に向けた代替場所の確保等を検討している。

●トヨタモビリティ東京国分寺並木町店や地域センターなどの活用を検討している。

（意見交換）

●地域の交流拠点としての機能が一時的に失われる影響は大きいが、公民館職員が利用団体の活動継続に向けて様々な検討を進めていることが分かった。

- 例年実施している「こどもまつり」について、第五中学校との連携による施設活用の可能性もあると聞いており、地域の中で活動場所を確保する視点は重要である。
- 他の公共施設を利用する場合には、既存利用者への配慮も必要であり、神明社社務所やなみき牧場など、地域資源の活用も検討の余地がある。地域貢献したいという方も多いので、視野を広げて考えてみても良いと考える。
- 図書館機能や図書の管理もどうなるのか関心がある。
- 今回のケースは、将来的に他施設で同様の課題が生じた際の参考事例となることから、施設のあり方や時代に即した対応について検討する契機になる。
- 現在の公民館利用者の状況やニーズを把握することも重要である。

【旧庁舎用地利活用事業について】

(事務局より情報提供)

- 4月に市民部内に複合施設準備室を設置した。
- 令和8年度は施設全体の設置条例の制定、9年度に施設管理を担う指定管理者の募集、10年度は同年度中の開設に向けた準備を進める予定である。
- 施設運営に関しては、市民参加を含めた意見交換の場が設けられることが想定されている。

(意見交換)

- 複合施設に設置される各公の施設について、条例や規則等の整理が今後必要になると考えられる。
- 2月の説明会では、公民館機能に関する質問に対して提案事業者から十分な説明が得られなかったため、今後の意見交換の場において明らかにしてほしい。
- 複数施設による諸室の共用や利用区分、公民館職員の配置場所などについて整理が必要である。
- 社会教育のあり方を考える上で、利用者、市民、公民館運営審議会委員及び図書館運営協議会委員等の意見や課題認識を把握することが重要である。
- 公民館がこれまで培ってきた事業や活動が、新施設においてどのように継承・発展されるのかについても確認したい。

→今後、公民館運営審議会との情報交換の機会を設け、公民館機能や課題等について理解を深めることとした。また、必要に応じて図書館運営協議会などからも聞き取りをしていくことも重要であるという確認をした。